－今号の目次－

* 2022（令和4）年度 教育・保育施設長専門講座プログラム（3）

受講申込を受付中！ 1

-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**◆ 2022（令和4）年度 教育・保育施設長専門講座**

**プログラム（3）受講申込を受付中！**

全国保育協議会では、「教育・保育施設長専門講座」プログラム(3)の受講申込の受付を行っています（令和5年1月18日（水）締切）。

プログラム（3）は、人口減少がすすむなど、保育を取り巻く環境が大きく変化するなか、「保育事業の経営」をテーマに保育の質の向上や人材確保、経営・マネジメントと戦略について、グループワークも行いながら学ぶ内容になっています。保育所・認定こども園において複数の虐待事案が確認されるなど、施設長として組織づくりやマネジメントについて改めて見直すことが求められていますので、ぜひ、ご参加ください（プログラム（1）（2）を受講していなくとも、受講することができます）。

今年度は、オンライン（ライブ配信）での配信をした後、同内容をアーカイブ配信します。そのため、聞き逃した箇所や何度も聞きたい箇所に戻って視聴できるほか、動画公開期間中は、何度でも見返すことができ、よりよい学びに資することができます(アーカイブ配信のみのお申込みも可能です)。

※受講証明書は「ライブ配信への参加」および「講義終了後のレポート提出」を発行要

件としております。アーカイブ配信のみ受講の場合は、受講証明書の発行がされませ

んので、ご注意ください。

～プログラム(3)「保育事業の戦略」～

* ライブ配信日程　　令和5年2月1日（水）～2月2日（木）

※アーカイブ配信日程　令和5年2月7日（火）～2月21日（火）

* 申込方法

・㈱日本観光の参加専用サイトよりお申し込みください。

令和5年1月18日（水）申込締切　※申込受付を延長しています。

参加申込サイトURL　<https://va.apollon.nta.co.jp/r4_senmon/>

* 受講料・定員

|  |  |
| --- | --- |
|  | 全プログラム(1日目・2日目) |
| ライブ配信(アーカイブ配信付き) | 定員：150名 |
| 会員：35,000円会員ではない方：40,000円 |
| アーカイブ配信のみ | 定員：なし |
| 会員：20,000円会員ではない方：25,000円 |

* プログラム内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | テーマ・講師 | 内容 | 配信時間 |
| 1日目 | 保育をめぐる国の動向厚生労働省 子ども家庭局保育課 | 保育をめぐる国の動向について学び、教育・保育施設長として求められる、施策に対する知識を深める。 | 30分 |
| 経営課題としての人材確保・育成特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク代表理事　宮崎 民雄　氏 | 教育・保育施設等が、保育の質を向上させ、子ども・保護者や地域のニーズに応えていくためには、保育士・保育教諭等職員の確保及び資質向上とそれを支える仕組みづくりが必要である。また、人材育成のためには、OJTの方法、スーパービジョン、コーチング等の技術についての理解をすすめながら、園内外の研修体系・計画を確立させることが求められる。本講では、経営者および管理者として、職員の確保・定着のための魅力ある職場づくりと、職場において職員のやる気をひきだし、成長を実感できる体制づくりについて学び合う。 | 120分 |
| 教育・保育施策における災害対応東北福祉大学教授　都築 光一　氏 | 近年、自身や台風等の災害が多く発生し、教育・保育施設等の被害が報告されている。子どもや保護者、保育者の命を守るために、教育・保育施設長として、保育士・保育教諭等職員を巻き込み、平時にマニュアルや備品の確認をしておくことが重要である。本講では、教育・保育施設に求められる災害対応について学び、事前の備えや、災害後の教育・保育施設等の運営への理解を深める。 | 120分 |
| 2日目 | 業務改善と福祉サービス第三者評価大阪総合保育大学教授　大方 美香　氏 | 保育の「質」をどのように考えるか。信頼される園とは。教育・保育施設等が保育の質を向上し、保護者や地域から信頼される園となるために何をすべきか。本講では、業務改善の視点をもって、質の向上をめざすことを考えるとともに、保育の質をはかる指標としての福祉サービス第三者評価について理解を深める。また、園での取り組み（自己評価の重要性等）について、施設長が職員とともに業務改善をめざす方向性を考える。 | 120分 |
| 保育事業経営・マネジメントの戦略大阪府立大学教授　関川 芳孝　氏 | 経営者および管理者は、外部環境の変化を分析し、自らの経営理念や使命にもとづき、保育士・保育教諭等職員に対して明確なビジョンを掲げて経営に取り組む必要がある。また、事業戦略の構築においては、地域の多様な保育ニーズを把握・分析し、地域住民から信頼され、利用者から選ばれる保育事業をめざし、マーケティングの手法に学ぶ必要がある。一方で、経営者および管理者には、さまざまなリスクに対して事前に予見し対応していくことも求められる。本講では、こうした計画や戦略、危機管理を具体的に展開していくために、ヒト・モノ・カネなどの経営資源を踏まえ、どのように課題解決に向けてリーダーシップをとるべきかについて考える。 | 240分 |

* 受講方法

・zoomを使用したオンラインによるライブ配信になります。

・ライブ配信後（2週間）、アーカイブ配信をします。

　※アーカイブ配信のみの視聴もできます。

・インターネット環境のあるパソコンやスマートフォン、タブレット端末があれば受講することができます。

　そのほか、詳細は開催要項をご確認ください。

【全国保育協議会ホームページURL：<https://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>】